

寄せられた意見

No. 83-1

受付日	H17. 12. 18	年齢		居住市町村名	下川町
件 名					

平成17年12月18日
天塙川流域委員会 徒中
下川町 [REDACTED]

私は下川に住む者は下川町が環境豊かな
森林と湖の町として北の交流の拠点、森林ミュージアム
構想を思い描いています。

サニーバムが建設されているサニーバ地域は、古びた
サニーベニベイと言われておりオホーツクへぬける路地たる
のです。歴史的にもまた北の交流の舞台で
いた。私はが今一番気になっていることは
天塙川の最下流の北のい魚、サケ類が巣
窟としてサクラマス資源の保全を理由にサニーバム
に反対されていることです。そもそもサクラマスは日本中の
川にいて珍しい魚ではありません。天塙川にも
サニーバ川だけでなくいわゆる所にいることは貴委員会で
示された資料からも十分理解しているつもりです。

天塙川水系河川整備計画(原案)では天塙川
にあり、堰に魚道の整備など魚類等の
移動の連続性確保を図るとあります。
うなれば、サニーバ川よりも広大な流域がサクラマス

* [REDACTED] 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています

寄せられた意見

No. 83-2

受付日	H17.12.18	年齢		居住市町村名	下川町
件名					

の住みやすい環境になるのではなうけどうか
まじで今は天塩川全体のサクラマス資源が
増える可能性が十分あると考えられます。
さらに、サルダムには魚道付け、サクラマスの保全に
万全を期すと聞いています。
もともと、北の古い漁協様にあつては、商業と言え
るほどサクラマスを操っていなうと聞いています。
貴委員会に加わればしては、
なんも委員になつておられます
頭から反対ありまではなく、サクラマス資源を
どうやって確保するかを考えていただければ、
幸いに思います。